

令和2年度事業報告

1 会員の状況

令和元年度	会員数	46	
令和2年度	会員数	47	((有)旭工社入会)
	増減	1	

2 会議の開催状況

(1) 通常総会

「令和2年度6月総会」

令和2年6月30日 15:00～ 広島県浄化槽協会2F会議室

- 審-1 【第1号議案】 令和元年度決算報告の件
- 報-1 令和元年度事業報告
- 報-2 新社屋の建設について
- 報-3 令和2年度浄化槽法定検査実施予定及び受検契約締結状況
- 報-4 支払督促申立後の収入状況
- 報-5 令和元年度広報啓発活動について

「令和2年度3月総会」

令和3年3月29日 15:00～ 広島県浄化槽協会2F会議室

- 審-1 【第1号議案】 令和3年度事業計画(案)決定の件
- 審-2 【第2号議案】 令和3年度収支予算(案)決定の件
- 審-3 【第3号議案】 定款の一部改正(電子公告)の件
- 報-1 新社屋建設(増改築)に係る決算報告
- 報-2 令和2年度受検契約締結状況及び効率化検査実施予定表
- 報-3 未受検者や受検拒否者に対する行政指導文書の発出状況
- 報-4 令和2年度検査手数料の収入状況
- 報-5 長期滞納者に対する支払督促申立後の収入状況
- 報-6 検査補助員指定講習会及び接遇等研修会の実施状況
- 報-7 令和2年度広報啓発活動について

(2) 理事会

「令和2年度第1回理事会」

令和2年6月1日 決議の省略

(提案事項)

- 1 前回議事録の件
- 2 令和元年度事業報告及び決算報告承認の件
- 3 令和2年度6月総会開催日（案）決定の件
令和2年6月30日（火）15:00～
- 4 令和2年度6月総会上程議案決定の件
【第1号議案】 令和元年度決算報告の件

「令和2年度第2回理事会」

令和2年12月18日 決議の省略

（提案事項）

- 1 前回議事録承認の件
- 2 新規入会申込み（有）旭工社）承認の件
- 3 職員の勤務評定等実施要領の一部改正の件

「令和2年度第3回理事会」

令和3年3月2日 決議の省略

（提案事項）

- 1 承認事項
 - （1） 前回議事録の件
 - （2） 令和2年度予算流用の件
 - （3） 検査委員会規程の一部改正（呉市・三次市関係）の件
 - （4） 検査補助業務委託に係る遵守事項及び違反等に対する対処要領の一部改正の件
- 2 決議事項
 - （1） 令和3年度年間検査計画（案）及び検査補助業務委託実施計画（案）決定の件
 - （2） 令和2年度3月総会開催日（案）決定の件
令和3年3月29日（月）15:00～
 - （3） 令和2年度3月総会上程議案決定の件
【第1号議案】 令和3年度事業計画（案）決定の件
【第2号議案】 令和3年度収支予算（案）決定の件
【第3号議案】 定款の一部改正（電子公告）の件
 - （4） 就業規則の一部改正（BOD検査員シフト制採用）の件
 - （5） 経理規程の一部改正（手許保管現金）の件
- 3 報告事項
 - （1） 新社屋建設（増改築）に係る決算報告

- (2) 令和3年1月31日現在の財務状況
- (3) 令和2年度検査手数料の収入状況
- (4) 長期滞納者に対する支払督促申立後の収入状況
- (5) 令和2年度受検契約締結状況及び効率化検査実施予定表
- (6) 未受検者や受検拒否者に対する行政指導文書の発出状況
- (7) 浄化槽検査員（清水奏至）採用予定の件
- (8) 令和2年度広報啓発活動について

(3) 検査委員会

「令和2年度第1回検査委員会」

令和3年2月19日 書面表決

(書面表決事項)

- 1 令和3年度年間検査計画（案）決定の件
- 2 令和3年度検査補助業務委託実施計画（案）決定の件

(報告事項)

- 1 クロスチェックの検討結果について
- 2 令和2年度効率化検査実施状況について
- 3 令和2年度11条未受検者や受検拒否者に対する行政指導文書の発出状況
- 4 長期滞納者に対する支払督促申立後の収入状況
- 5 検査補助員指定講習会及び接遇等研修会の実施状況について
- 6 令和2年度広報啓発活動について

(4) クロスチェック委員会

「令和2年度クロスチェック委員会」

令和3年2月10日 書面表決

(書面表決事項)

- 1 令和元年度クロスチェックのまとめ
- 2 令和2年度上半期（令和2年4月～令和2年9月）クロスチェックのまとめ

3 浄化槽法定検査事業（10人槽以下）

(1) 浄化槽法定検査の実施

広島県内の10人槽以下の浄化槽法定検査（効率化検査）を行った。なお、令和2年度の検査対象地域は下記のとおりである。

（ 広島市、呉市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、東広島市、竹原市、大崎上島町、三原市、尾道市、府中市、三次市、庄原市、安芸高田市、安芸太田町、北広島町及び世羅町 ）

- ・ 検査予定基数・・・82,000基
- ・ 検査実施基数・・・79,011基
- ・ 契約締結基数・・・82,014基

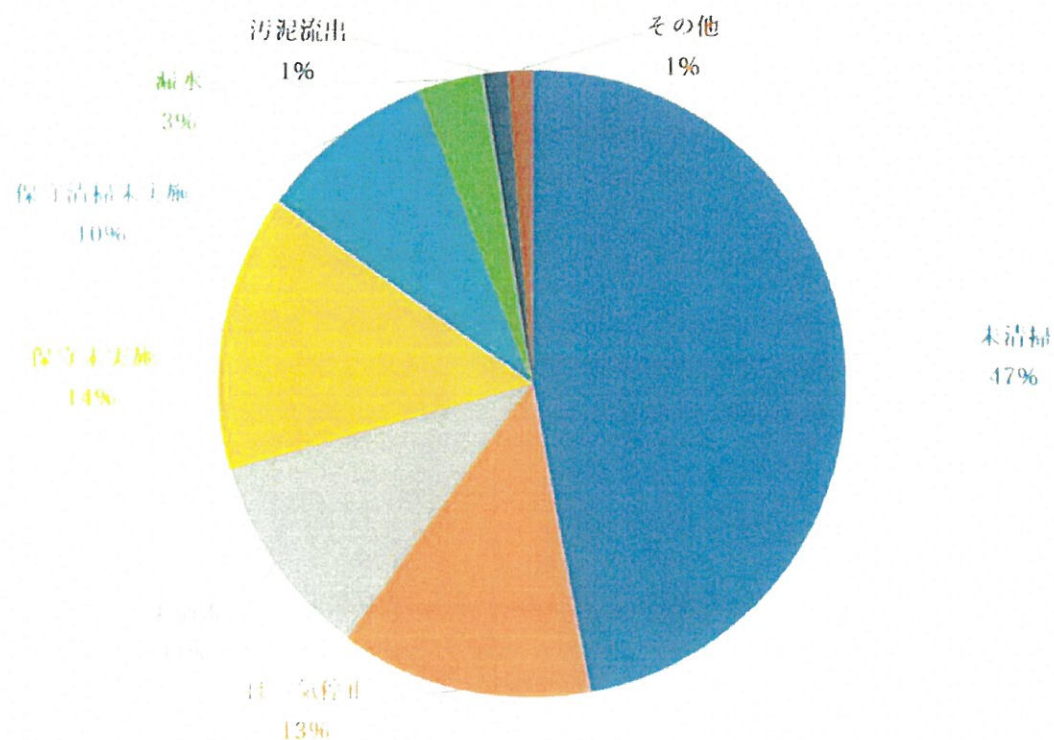
法定検査実施基数 (単位：基)

	令和2年度実績	A	令和2年度計画	B	A - B
総 数	79,011		82,000		▲2,989

法定検査結果 (単位：基・%)

	基 数	構成比
A 適正である	49,327	62.4
B おおむね適正	23,260	29.5
C 不適正	6,424	8.1
総 数	79,011	-

不適正の内容別内訳



(2) 講習会・研修会

* 「第 17 回検査補助員指定講習会」

令和 2 年 9 月 23 日（水）13：00～17：00

広島県浄化槽協会 3F 会議室

参加人数：14 名 合格者数：13 名

* 「第 15 回検査補助員接遇等研修会」

令和 2 年 9 月 25 日（金）10：00～17：00

広島県浄化槽協会 3F 会議室

参加人数：13 名

4 生活排水処理推進事業

4-1 合併処理浄化槽普及促進事業

(1) 広報活動

- ・ 年間を通じて RCC 及び広島テレビで CM 放映
- ・ 浄化槽の日（10 月 1 日）に合わせ、中国新聞に広報掲載
- ・ 令和 2 年 9 月 3 日 RCC にて 1 分間の啓発番組放映
- ・ 法定検査啓発パンフレット作製し、市町へ配付
- ・ 令和 2 年 12 月 21 日～令和 3 年 1 月 15 日県内郵便局（15 局）において啓発ポスター掲示

(2) 行事参加

「第 34 回全国浄化槽技術研究集会」

令和 2 年 10 月 14 日、15 日 大阪府泉佐野市で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止

4-2 生活排水処理施設調査研究事業

「浄化槽調査研究委員会」

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止

5 浄化槽カットモデルの寄附受納

（株）ハウステック様より大嶋信司理事を通じて、浄化槽（KTG-5）カットモデルを寄附していただきましたので、新社屋 1 階の常設展示場に展示するとともに、今後イベント等に参加する際には、啓発資材として活用する予定です。

【事業報告の附属明細書について】

令和 2 年度事業報告においては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。

貸 借 対 照 表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	78,079,585	50,473,477	27,606,108
未収金	80,323,500	101,675,000	△ 21,351,500
前払費用	0	77,304	△ 77,304
立替金	51,436	3,102	48,334
貯蔵品	1,046,450	259,520	786,930
貸倒引当金	△ 10,000	△ 10,000	0
流動資産合計	159,490,971	152,478,403	7,012,568
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	18,555,000	16,205,000	2,350,000
駐車場取得積立資産	11,500,000	6,500,000	5,000,000
特定資産合計	30,055,000	22,705,000	7,350,000
(3) その他固定資産			
土地	128,101,307	128,101,307	0
建物	208,890,553	45,491,733	163,398,820
建物付属設備	891,551	25,079	866,472
機械及び装置	1	2	△ 1
什器備品	3,105,757	5	3,105,752
ソフトウェア	116,454	0	116,454
リース資産	37,002,328	24,464,418	12,537,910
建設仮勘定	0	113,179,400	△ 113,179,400
敷金	0	7,340,000	△ 7,340,000
出資金	60,000	60,000	0
長期未収金	28,496,600	17,570,198	10,926,402
貸倒引当金	△ 450,000	△ 330,000	△ 120,000
その他の固定資産合計	406,214,551	335,902,142	70,312,409
固定資産合計	436,269,551	358,607,142	77,662,409
資産合計	595,760,522	511,085,545	84,674,977
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	45,562,361	43,873,699	1,688,662
前受金	330	330	0
預り金	195,011	189,337	5,674
短期借入金	60,000,000	235,922,000	△ 175,922,000
賞与引当金	10,620,000	9,940,000	680,000
リース債務	9,499,441	6,362,516	3,136,925
流動負債合計	125,877,143	296,287,882	△ 170,410,739
2. 固定負債			
長期借入金	237,262,000	0	237,262,000
退職給付引当金	18,555,000	16,205,000	2,350,000
リース債務	27,989,128	18,302,115	9,687,013
固定負債合計	283,806,128	34,507,115	249,299,013
負債合計	409,683,271	330,794,997	78,888,274
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産	186,077,251	180,290,548	5,786,703
(うち特定資産への充当額)	(11,500,000)	(6,500,000)	(5,000,000)
正味財産合計	186,077,251	180,290,548	5,786,703
負債及び正味財産合計	595,760,522	511,085,545	84,674,977

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	2,197	2,990	△ 793
特定資産受取利息	2,197	2,990	△ 793
受取入会金	100,000	0	100,000
受取入会金	100,000	0	100,000
受取会費	930,000	920,000	10,000
正会員受取会費	930,000	920,000	10,000
事業収益	395,045,000	434,035,000	△ 38,990,000
検査事業収益	395,045,000	434,035,000	△ 38,990,000
雑収益	47,951	9,904	38,047
受取利息	47,951	9,904	38,047
経常収益計	396,125,148	434,967,894	△ 38,842,746
(2) 経常費用			
事業費	389,137,402	371,366,916	17,770,486
給料手当	103,076,398	98,583,812	4,492,586
退職給付費用	2,344,000	2,494,000	△ 150,000
福利厚生費	5,921,189	6,266,951	△ 345,762
法定福利費	17,894,404	16,954,156	940,248
旅費交通費	3,193,915	4,180,730	△ 986,815
通信運搬費	20,033,810	18,632,882	1,400,928
消耗品費	11,428,957	3,459,781	7,969,176
事務用品費	146,379	141,033	5,346
修繕費	7,200,000	0	7,200,000
印刷製本費	4,330,162	4,582,779	△ 252,617
新聞図書費	133,204	131,990	1,214
光熱水料費	3,451,865	3,169,448	282,417
賃借料	2,892,560	18,113,330	△ 15,220,770
保険料	815,240	507,830	307,410
租税公課	3,295,664	1,500,040	1,795,624
リース料	6,960,759	6,475,295	485,464
車両費	7,606,290	6,627,788	978,502
支払手数料	9,618,377	8,115,210	1,503,167
業務委託料	145,113,552	149,479,494	△ 4,365,942
広告宣伝費	3,802,622	4,124,752	△ 322,130
支払報酬	1,055,678	756,669	299,009
貸倒引当金繰入額	160,000	74,242	85,758
雑費	2,261,795	332,774	1,929,021
賞与引当金繰入額	10,600,000	9,920,000	680,000
減価償却費	14,097,615	5,603,654	8,493,961
支払利息	1,702,967	1,138,276	564,691
管理費	1,175,959	3,822,470	△ 2,646,511
給料手当	444,245	439,480	4,765
退職給付費用	6,000	6,000	0
福利厚生費	10,982	12,240	△ 1,258
法定福利費	49,716	47,197	2,519
会議費	500	199,877	△ 199,377
旅費交通費	85,800	1,127,180	△ 1,041,380
通信運搬費	17,960	18,563	△ 603
印刷製本費	57,888	72,948	△ 15,060
賃借料	152,240	905,070	△ 752,830
交際費	128,000	960,939	△ 832,939
支払報酬	7,576	12,976	△ 5,400

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
減価償却費	195,052	0	195,052
賞与引当金繰入額	20,000	20,000	0
経常費用計	390,313,361	375,189,386	15,123,975
評価損益調整前経常増減額	5,811,787	59,778,508	△ 53,966,721
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	5,811,787	59,778,508	△ 53,966,721
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	19,893	△ 19,893
賞与引当金戻入益	0	19,893	△ 19,893
経常外収益計	0	19,893	△ 19,893
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	25,084	0	25,084
機械装置除却損	1	0	1
建物付属設備除却損	25,079	0	25,079
什器備品除却損	4	0	4
貸倒損失	0	0	0
経常外費用計	25,084	0	25,084
当期経常外増減額	△ 25,084	19,893	△ 44,977
当期一般正味財産増減額	5,786,703	59,798,401	△ 54,011,698
一般正味財産増減額	5,786,703	59,798,401	△ 54,011,698
一般正味財産期首残高	180,290,548	120,492,147	59,798,401
一般正味財産期末残高	186,077,251	180,290,548	5,786,703
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	186,077,251	180,290,548	5,786,703

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
先入先出法に基づく原価法によっている。
(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)
- (2) 固定資産の減価償却の方法
固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。
有形固定資産 定率法
無形固定資産 定額法
リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法
- (3) 消費税等の会計処理の方法
税込方式によっている。
- (4) 引当金の計上方法
貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権及び貸倒懸念債権等特定の債権については貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。
退職給付引当金 職員に対する退職給付支給に備えるため、当期末における自己都合要支給額を計上している。
賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込み額を計上している。
- (5) リース取引の処理方法
ファイナンス・リース取引（リース料総額が300万円を超えるファイナンスリース取引）
通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額とその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	16,205,000	2,350,000		18,555,000
駐車場取得積立資産	6,500,000	5,000,000		11,500,000
小 計	22,705,000	7,350,000		30,055,000
合 計	22,705,000	7,350,000		30,055,000

3. 基本財産及び特定資産の財源額及びその残高

特定資産の財源額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	18,555,000	()	()	(18,555,000)
駐車場取得積立資産	11,500,000	()	(11,500,000)	()
小 計	30,055,000	()	(11,500,000)	(18,555,000)
合 計	30,055,000	()	(11,500,000)	(18,555,000)

4. 担保に供している資産

担保提供資産

- (1) 土地 (安芸郡府中町千代8-8) 128,101,307円
(2) 建物 (安芸郡府中町千代8-8) 208,890,553円

公益社団法人 広島県浄化槽協会

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	212,791,733	3,901,180	208,890,553
建物付属設備	1,052,700	161,149	891,551
機械及び装置	1,843,100	1,843,099	1
什器備品	4,223,176	1,117,419	3,105,757
リース資産	59,730,708	22,728,380	37,002,328
ソフトウェア	174,680	58,226	116,454
合 計	279,816,097	29,809,453	250,006,644

財 産 目 録

令和 3 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金		手許保管	運転資金として	213,693
預金		普通預金 広島銀行銀山町支店 広島信用金庫向洋支店 広島県信用農協	運転資金として 運転資金として 運転資金として	63,947,506 1,411,256 3,642,790
		郵便振替預金 東京貯金事務センター 広島貯金事務センター	運転資金として 運転資金として	2,634,683 3,229,657
		定期預金 広島中央郵便局	運転資金として	3,000,000
未収金		安芸高田市他	効率化検査事業目的に係る 検査手数料収入未納金	80,323,500
立替金		会員	検査用具費用	51,436
貯蔵品		マグネットシール 138個 法定検査 結果票同封チラシなど 80,000枚	効率化検査事業に使用している。	66,240 980,210
貸倒引当金			未収金に係る貸倒引当金	△ 10,000
流動資産合計				159,490,971
(固定資産)				
基本財産 特定資産	退職給付引当資産	定期預金 広島銀行銀山町支店 広島信用金庫向洋支店 広島中央郵便局	退職金支払いの財源として 積立している。	8,700,000 8,520,000 1,335,000
	駐車場取得積立資産	定期預金 広島銀行銀山町支店	効率化検査事業の積立資産であり 新社屋の駐車場を取得するために 資産取得資金として管理されてい る預金	11,500,000
その他 固定資産	土地	880.17㎡ 安芸郡府中町千代 8番8号	公益目的保有財産であり、うち 95%は公益目的財産として効率化 検査事業の用に供し、5%は管理 運営の用に供している。	128,101,307
	建物	330.68㎡ 安芸郡府中町千代 8番8号	公益目的保有財産であり、うち 95%は公益目的財産として効率化 検査事業の用に供し、5%は管理 運営の用に供している。	208,890,553
	建物付属設備	公益目的保有財産の 明細のとおり	公益目的保有財産であり、うち 95%は公益目的財産として効率化 検査事業の用に供し、5%は管理 運営の用に供している。	891,551
	機械及び装置	公益目的保有財産の 明細のとおり	公益目的保有財産であり、 効率化検査事業に使用している。	1
	什器備品	公益目的保有財産の	BOD検査備品は公益目的保有財産	1,334,342

公益社団法人 広島県浄化槽協会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
		明細のとおり	であり、効率化検査事業に使用している。	
		公益目的保有財産の明細のとおり	事務所備品は公益目的保有財産であり、うち95%は公益目的財産として効率化検査事業の用に供し5%は管理運営の用に供している。	1,771,415
	リース資産	公益目的保有財産の明細のとおり	公益目的保有財産であり、効率化検査事業に使用している。	37,002,328
	ソフトウェア	公益目的保有財産の明細のとおり	公益目的保有財産であり、うち95%は公益目的財産として効率化検査事業の用に供し、5%は管理運営の用に供している。	116,454
	出資金	公益目的保有財産の明細のとおり	公益目的保有財産であり、効率化検査事業に使用している。	60,000
	長期未収金	個人契約分	効率化検査事業に係る未収金で1年を超えて代金が回収されるもの	28,496,600
	貸倒引当金		長期未収金に係る貸倒引当金	△ 450,000
固定資産合計				436,269,551
資産合計				595,760,522
(流動負債)				
	未払費用	業務委託費	効率化検査事業目的に係る検査業務委託費の未払分	45,562,361
	前受金	取引業者に対するもの	取引業者が負担する振込手数料	330
	預り金	職員に対するもの	源泉所得税 雇用保険料	148,593 46,418
	短期借入金	広島銀行吉田支店	効率化検査事業目的に係る建設資金	60,000,000
	賞与引当金	職員に対するもの	対象人数 26名	10,620,000
	リース債務	pH計 全自動希釈装置 法定検査システム BOD測定システム	1年以内に支払うリース債務	556,539 2,685,958 3,175,142 3,081,802
流動負債合計				125,877,143
(固定負債)				
	長期借入金	広島銀行 吉田支店	土地及び建物取得に係る借入金	237,262,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	対象人数 21名	18,555,000
	リース債務	pH計 全自動希釈装置 法定検査システム BOD測定システム	1年を超えて支払うリース債務	558,834 4,073,393 7,252,249 16,104,652
固定負債合計				283,806,128
負債合計				409,683,271
正味財産				186,077,251

公益社団法人 広島県浄化槽協会

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得 不可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の 公益目的保有財産	使用事業
土地			協会社屋土地 880.17㎡ 安芸郡府中町千代 8番8号 121,696,242円	効率化検査事業
建物			協会社屋 330.68㎡ 安芸郡府中町千代 8番8号 198,446,025円	効率化検査事業
建物付属設備			監視カメラ設備一式 安芸郡府中町千代 8番8号 846,974円	効率化検査事業
機械及び装置			器具洗浄装置他1件 安芸郡府中町千代 8番8号 1円	効率化検査事業
什器備品			乾燥棚、実験台他3件 安芸郡府中町千代 8番8号 1,334,342円 可動式本棚他4件 安芸郡府中町千代 8番8号 1,682,855円	効率化検査事業 効率化検査事業
リース資産			pH計 安芸郡府中町千代 8番8号 1,105,627円 全自動希釈装置 安芸郡府中町千代 8番8号 6,628,121円 法定検査システム 安芸郡府中町千代 8番8号 10,343,874円 BOD測定システム 安芸郡府中町千代 8番8号 18,924,706円	効率化検査事業 効率化検査事業 効率化検査事業 効率化検査事業
ソフトウェア			会計システム 安芸郡府中町千代 8番8号 110,632円	効率化検査事業
出資金			広島信用金庫 出資金 1,000口 50,000円 ETCカード出資金 10,000円	効率化検査事業 効率化検査事業
合計			361,179,399円	